



吉川淑子議員

総務行政

定員適正化計画の実績

計画より進んでいる

質問 現在、町で進めている定員適正化計画は、順調に進んでいるか。計画と実績、今後の見通しは。

沼崎町長 定員適正化計画では、平成17年度209人を基準とし平成22年度で職員数を195人とする予定である。計画では今年度の職員数は213人の予定であるが、4月1日現在で207人であり計画より進んでいる。職員の定年退職は今後も10人前後数年間は続くので計画通り進むものと考えている。

の体制は。

沼崎町長 保健師については、配置の基準は特にないが類似町と比較しても同程度の職員数である。

保育士については、法律で園児の数により保育士職員が定められており、それに基づき配置しているが、必要に応じて臨時保育士も配置している。

質問 豊間根保育園民営化の成果は。

沼崎町長 通常保育・一時保育に加え、延長保育の実施、休日保育の受け入れも行っており保育サービスは充実している。

住民協働

採択した支援事業の概要は

地域活動・交流促進事業など

質問 「住民協働推進支援事業補助金交付審査委員会」が開催され、調査検討が行われた。住民協働の方向性を町民全体に拡大していくためにも重要なことである。

については次の点について問う。

- ① 要望件数・金額は。
- ② 支援事業として採択した事業の概要は。

沼崎町長 ①自治会などからの要望件数は8件、要望額の合計は198万円であった。審査の結果、採択件数は7件、補助金額は103万円である。なお、不採択とした1件については、既存の他の事業で実施することになっている。

② 支援事業の概要は、地域の活動、交流を促進するための世代間交流事業、高齢者支援事業、環境整備事業、防災活動推進事業、町内外国人支援事業などである。

議員9人が一般質問



住民協働の新たな取り組みとして「コミュニティー施設整備助成事業」で建設された上豊間根自治交流会館